

連携中枢都市宣言書

平成 27 年 11 月 2 日

久留米市

連携中枢都市宣言

わが国においては、今後、世界的にも類を見ないほどの急激な人口減少と超高齢社会の進展が見込まれており、このまま人口が推移すると仮定した場合、国の推計によると、45年後の2060年(平成72年)には人口が9,000万人を割り込み、65歳以上の人口比率が全体の約4割を占めるとされています。

このような人口減少社会の到来に伴い、私たちを取り巻く環境は、大きく変化していくものと見込まれます。この影響を最小限に抑制するためには、限られた財源、地域資源、人材をもって、社会環境の変化に的確に対応し、将来にわたり活力ある地域社会を構築していくことが必要です。そのためには、個々の自治体が特色ある地方創生の取り組みを推進していくことはもとより、同時に生活圏や経済圏を同じくする複数の自治体が連携して施策の展開を図り、圏域を活性化していくことが重要であると考えます。

これまで久留米市は、福岡県南地域の中核都市として、医療の充実、産業の集積、文化の振興を図り、地域全体の経済、文化の発展に取り組んで参りました。中でも、古くから経済的な結びつきが強い筑後川流域において、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の3市2町とは、時代のニーズや共通する課題に対応するため、様々な分野で広域連携を積極的に進めて参りました。

しかしながら、この圏域においても、平成16年の人口46万8千人をピークに人口減少に転じており、今後さらに人口減少が加速すると推計されています。本圏域が将来的にも持続的に発展していくためには、圏域自治体が相互に協力して新たな魅力を創造し、大都市圏から本圏域への新たな人の流れを創出しなければなりません。

このことを踏まえ、久留米市は、これまでの連携の実績を礎として、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の4市2町で新たに「久留米広域連携中枢都市圏」を形成して、住民の生活関連機能サービスの充実はもとより、新たな雇用の場の創出や都市機能の強化など、地域の活力を生み出す様々な施策に取り組む、「住み続けたい、暮らしてみたい、訪れてみたい」と支持される魅力ある圏域の創造を目指して参ります。その中で、久留米市は圏域内の3市2町をけん引していく「連携中枢都市」として、圏域全体の発展のために邁進していくことをここに宣言いたします。

平成27年11月2日

久留米市長 檜原 利則

1 現在の人口と将来人口推計

(1) 圏域

(単位：人)

市町村名	平成 22 年	国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計(平成 25 年 3 月公表)					
	国勢調査人口	平成 27 年	平成 32 年	平成 37 年	平成 42 年	平成 47 年	平成 52 年
久留米市	302,402	296,608	289,229	279,829	268,995	257,041	243,945
大川市	37,448	35,600	33,698	31,620	29,467	27,306	25,184
小郡市	58,499	58,719	58,178	57,155	55,820	54,270	52,538
うきは市	31,640	30,375	29,082	27,679	26,237	24,757	23,225
大刀洗町	15,284	15,142	14,916	14,625	14,278	13,877	13,404
大木町	14,350	14,257	14,079	13,836	13,529	13,190	12,806
合計	459,623	450,701	439,182	424,744	408,326	390,441	371,102
平成 22 年からの増減数(人)	-	-8,922	-20,441	-34,879	-51,297	-69,182	-88,521
平成 22 年からの増減率(%)	-	-1.94%	-4.45%	-7.59%	-11.16%	-15.05%	-19.26%

※出生中位(死亡中位)推計

(2) 福岡県

(単位：人)

	平成 22 年	国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計(平成 25 年 3 月公表)					
	国勢調査人口	平成 27 年	平成 32 年	平成 37 年	平成 42 年	平成 47 年	平成 52 年
福岡県	5,071,968	5,045,624	4,968,057	4,855,724	4,718,154	4,558,867	4,379,486
平成 22 年からの増減数(人)	-	-26,344	-103,911	-216,244	-353,814	-513,101	-692,482
平成 22 年からの増減率(%)	-	-0.52%	-2.05%	-4.26%	-6.98%	-10.12%	-13.65%

※出生中位(死亡中位)推計

(3) 全国

(単位：千人)

	平成 22 年	国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計(平成 25 年 3 月公表)					
	国勢調査人口	平成 27 年	平成 32 年	平成 37 年	平成 42 年	平成 47 年	平成 52 年
全国	128,057	126,597	124,100	120,659	116,618	112,124	107,276
平成 22 年からの増減数(千人)	-	-1,460	-3,957	-7,399	-11,440	-15,934	-20,782
平成 22 年からの増減率(%)	-	-1.14%	-3.09%	-5.78%	-8.93%	-12.44%	-16.23%

※出生中位(死亡中位)推計

2 圏域の産業の状況

(1) 産業別就業者人口と割合

	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
久留米市	7,999	6.0	26,392	19.8	99,026	74.2
大川市	1,220	7.2	5,518	32.3	10,323	60.5
小郡市	987	3.9	4,098	16.4	19,992	79.7
うきは市	2,400	15.8	4,017	26.5	8,765	57.7
大刀洗町	1,086	15.0	1,709	23.6	4,435	61.4
大木町	883	12.7	1,813	26.0	4,275	61.3
合計	14,575	7.1	43,547	21.3	146,816	71.6
福岡県	65,806	3.1	447,596	20.9	1,624,182	76.0
北九州市	3,252	0.8	100,310	24.9	299,301	74.3
福岡市	4,138	0.7	84,155	13.9	517,314	85.4

※平成22年国勢調査（平成22年10月1日時点）

(2) 農業

	販売農家戸数と 県内での割合		経営耕地面積と 県内での割合		農業就業者数と 県内での割合		農業産出額と 県内での割合	
	(戸)	(%)	(ha)	(%)	(人)	(%)	(百万円)	(%)
久留米市	3,809	9.1	5,472	9.6	7,963	13.2	32,670	15.4
大川市	918	2.2	1,147	2.0	963	1.6	2,570	1.2
小郡市	645	1.5	1,144	2.0	981	1.6	4,060	1.9
うきは市	1,625	3.9	2,085	3.7	2,320	3.9	6,720	3.2
大刀洗町	716	1.7	1,166	2.1	1,083	1.8	3,700	1.8
大木町	651	1.6	678	1.2	880	1.5	2,160	1.0
合計	8,364	20.0	11,692	20.6	14,190	23.6	51,880	24.5
福岡県	41,727	100.0	56,634	100.0	60,199	100.0	211,610	100.0
北九州市	1,677	4.0	1,742	3.1	2,684	4.5	5,040	2.4
福岡市	1,566	3.8	1,717	3.0	3,418	5.7	7,920	3.7

※販売農家戸数、経営耕地面積：平成22年世界農林業センサス

※農業就業者数：平成22年国勢調査

※農業産出額：平成18年生産農業所得統計

(3) 工業

	製造業事業所数と 県内での割合		従業者数と 県内での割合		製造品出荷額等と 県内での割合	
	(事業所)	(%)	(人)	(%)	(百万円)	(%)
久留米市	419	7.3	12,004	5.8	308,568	3.8
大川市	248	4.3	3,031	1.4	42,069	0.5
小郡市	21	0.4	1,498	0.7	41,513	0.5
うきは市	60	1.0	1,528	0.7	44,624	0.5
大刀洗町	39	0.7	1,009	0.5	20,050	0.2
大木町	40	0.7	892	0.4	14,745	0.2
合 計	827	14.4	19,962	9.5	471,569	5.8
福岡県	5,728	100.0	209,710	100.0	8,193,015	100.0
北九州市	1,068	18.6	48,684	23.2	1,981,423	24.2
福岡市	824	14.4	20,882	10.0	570,034	7.0

※平成 25 年工業統計調査 (従業者数 4 人以上の事業所)

(4) 商業

	卸売業・小売業事業所数 県内での割合		従業者数と 県内での割合		年間商品販売額と 県内での割合	
	(事業所)	(%)	(人)	(%)	(百万円)	(%)
久留米市	2,909	6.6	20,186	5.9	674,788	3.7
大川市	559	1.3	2,995	0.9	80,295	0.5
小郡市	317	0.7	1,954	0.6	94,293	0.5
うきは市	317	0.7	1,608	0.5	27,980	0.2
大刀洗町	94	0.2	583	0.2	15,110	0.1
大木町	131	0.3	803	0.2	15,064	0.1
合 計	4,327	9.8	28,129	8.3	907,530	5.1
福岡県	43,973	100.0	337,123	100.0	17,641,737	100.0
北九州市	8,768	19.9	61,856	18.3	2,295,729	13.0
福岡市	14,009	31.9	133,223	39.5	10,969,009	62.2

※平成 24 年経済センサス

3 圏域内の都市機能の集積状況及び利用状況

(1) 医療・福祉

①医療機関数

	病 院		一般診療所数		歯科		
	施設数	人口10万人 あたり施設数	施設数	人口10万人 あたり施設数	施設数	人口10万人 あたり施設数	
久留米市	34	11.1	309	101.0	185	60.5	
大川市	2	5.4	29	78.6	20	54.2	
小郡市	8	13.5	57	95.9	33	55.5	
うきは市	3	9.4	29	91.1	14	44.0	
大刀洗町	1	6.5	8	51.6	6	38.7	
大木町	1	6.8	12	82.2	6	41.1	
医療圏	久留米	49	10.6	444	95.6	264	56.9
	福岡・糸島	124	7.9	1,548	98.5	1,032	65.7
	粕屋	26	9.2	160	56.7	126	44.7
	宗像	14	9.1	112	72.6	77	49.9
	筑紫	28	6.5	284	65.5	211	48.7
	朝倉	8	9.0	73	82.2	43	48.4
	八女・筑後	14	10.2	117	85.4	77	56.2
	有明	33	14.1	220	94.3	137	58.7
	飯塚	22	11.7	171	91.0	105	55.9
	直方・鞍手	12	10.6	99	87.1	67	59.0
	田川	16	11.8	110	81.5	64	47.4
	北九州	103	9.2	1,066	94.9	730	65.0
	京築	15	7.8	160	83.1	106	55.1
福岡県	464	9.1	4,564	89.7	3,039	59.7	
全国	8,540	6.7	100,528	79.0	68,701	54.0	

※医療施設調査（平成25年10月1日現在）

②救急医療機関等

機能	医療機関・施設名称	圏域の 機関数	県内の 機関数
三次救急医療	久留米大学病院 高度救命救急センター 聖マリア病院 救命救急センター	2 機関	8 機関
二次救急医療	【久留米市】 楠病院、新古賀病院、聖マリア病院、弥永協立病院、 内藤病院、久留米大学医療センター、久留米総合病 院、花畑病院、古賀病院 21、神代病院、田主丸中央 病院、吉村病院、富田病院、安本病院、矢野医院	24 機関	247 機関
	【大川市】 高木病院、福田病院、足達消化器科整形外科医院、 今村医院		
	【小郡市】 嶋田病院、協和病院、聖和記念病院、本間病院、 丸山病院		
総合周産期 母子医療センター	久留米大学病院、聖マリア病院	2 機関	6 機関
災害拠点病院	久留米大学病院、聖マリア病院	2 機関	25 機関
小児救急	久留米広域小児救急センター	1 機関	

※ふくおか医療情報ネット（平成 25 年 4 月 1 日時点）

「三次救急医療機関」：複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者の医療を担当する医療施設

「二次救急医療機関」：入院治療を必要とする重症救急患者の医療を担当する医療施設

「総合周産期母子医療センター」：相当規模の母体・胎児集中治療管理室を含む産科病棟、及び新生児集中治療管理室を含む新生児病棟を備え、常時の母体及び新生児搬送受入体制を有して、合併症妊娠、重症妊娠中毒症、切迫早産、胎児異常等母体、又は児におけるリスクの高い妊娠に対する医療、及び高度な新生児医療等の周産期医療を行える医療施設

「災害拠点病院」：地震・津波・台風・噴火等の災害発生時に災害医療を行う医療機関を支援する病院

③久留米広域小児救急センターの受診者数（平成 26 年度）

	久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町	その他
受診者数 (人)	3,985	35	418	164	117	62	3,276
	4,781						
	8,057						

※久留米広域市町村圏事務組合資料

④救急活動における搬送人員(平成 26 年)

	久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町	その他	合計
搬送人員 (人)	12,596	1,316	2,076	1,188	500	444	31	18,151

※久留米広域消防本部消防年報（平成 26 年版）、大川市消防本部消防年報（平成 26 年版）

⑤ドクターヘリの出動件数（平成 26 年）

	久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町	その他	合計
出動件数 (件)	17	13	4	26	7	1	343	411

※久留米広域消防本部資料、大川市消防本部資料

⑥人口 1 万人あたりの保育所数(平成 26 年 4 月 1 日時点)

	保育所		人口 1 万人あたり 保育所数 (力所)
	(力所)	市町村立以外 (力所)	
久留米市	75	63	2.46
大川市	9	8	2.46
小郡市	12	9	2.02
うきは市	10	2	3.16
大刀洗町	5	5	3.22
大木町	4	3	2.75
合計	115	90	2.48
福岡県	934	756	1.83
北九州市	162	134	1.66
福岡市	203	194	1.38

※平成 26 年度福岡県市町村要覧より調製

(2) 高等教育・研究機関・産業支援機関

① 高等教育機関と学生数

分類	名称	学部・学科名	学生数 (人)	
大学	久留米大学	文学部	1,645	計 6,583
		法学部	1,411	
		経済学部	1,184	
		商学部	1,176	
		医学部	1,167	
	久留米工業大学	工学部	1,042	
	聖マリア学院大学	看護学部	468	
	国際医療福祉大学(大川市)	福岡保健医療学部	962	
短期大学	久留米信愛女学院短期大学	幼児教育学科	135	計 227
		フードデザイン学科	55	
		ビジネスキャリア学科	37	
高等専門学校	久留米工業高等専門学校	機械工学科	224	計 1,060
		電気電子工学科	213	
		制御情報工学科	212	
		生物応用化学科	202	
		材料工学科	209	
合 計			10,342	

※平成 26 年度教育便覧

② 研究機関・産業支援機関等

分類	機関・施設名称
国	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター【久留米研究拠点】 国土交通省九州地方整備局九州技術事務所
県	福岡県森林林業技術センター 福岡県工業技術センター 生物食品研究所 福岡県工業技術センター インテリア研究所(大川市) 福岡県農業総合試験場 果樹苗木分場
民間	(一財)化学物質評価研究機構 久留米事業所 (株)久留米リサーチパーク ・福岡バイオインキュベーションセンター ・福岡バイオファクトリー 久留米ビジネスプラザ ・久留米知的所有権センター

(3)文化・観光

①文化・観光施設

分野	都市機能	機関・施設名称
文化・スポーツ	文化施設	久留米シティプラザ(※平成 28 年度開館予定)、久留米市民会館、石橋文化ホール、田主丸複合文化施設、城島総合文化センター、大川市文化センター(大川市)、小郡市文化会館(小郡市)、うきは市文化会館(うきは市)、大刀洗ドリームセンター(大刀洗町) など
	美術館、博物館、資料館等	福岡県青少年科学館、石橋美術館(※平成 28 年 10 月久留米市立美術館に移行予定)、草野歴史資料館、山辺道文化館、文化財収蔵館、大川市立清力美術館(大川市)、古賀政男記念館(大川市)、旧吉原家住宅(大川市)、九州歴史資料館(小郡市)、小郡市埋蔵文化財調査センター(小郡市)、旧松崎旅籠油屋(小郡市)、浮羽歴史民俗資料館(うきは市)、吉井歴史民俗資料館(うきは市) など
	図書館	久留米市立中央図書館、久留米市立六ツ門図書館、久留米市立田主丸図書館、久留米市立北野図書館、久留米市立城島図書館、久留米市立三潨図書館、大川市立図書館、小郡市立図書館、うきは市立図書館、大刀洗町立図書館、大木町図書・情報センター
	移動図書館	2台(久留米市(1台)、小郡市(1台))
	スポーツ施設	久留米総合スポーツセンター、筑後川総合運動公園(大川市)、小郡運動公園(小郡市)、うきはアリーナ(うきは市) など
百貨店、大型商業施設 (従業員数 50 人以上)	久留米岩田屋、ゆめタウン久留米、くるめりあ六ツ門、ゆめタウン大川、イオン小郡ショッピングセンター など	
主な観光資源	筑後川、宝満川、耳納連山、櫛並木、浅井の一本桜、コスモス街道、山苞の道、水天宮総本山、高良大社、梅林寺、久留米城跡、草野の街並み、久留米市世界のつばき館、みどりの里・耳納風景街道(久留米市、うきは市) 筑後川昇開橋(大川市)、如意輪寺(小郡市)、七夕神社(小郡市)、つづら棚田(うきは市)、白壁土蔵の町並み(うきは市)、今村カトリック教会(大刀洗町) など	

分野	都市機能	機関・施設名称
コンベンション施設 (収容人数 1,000 人以上)		久留米シティプラザ(※平成 28 年度開館予定)、 久留米市民会館、石橋文化ホール、大川市文化センター(大川市)
娯楽施設		久留米競輪場、久留米市鳥類センター、久留米市民流水プール、久留米サイクルファミリーパーク、石橋文化センター、長門石ゴルフ場、城島リバーサイドゴルフ場、小郡カンツリー倶楽部、浮羽カントリークラブ、T・ジョイ久留米 など

②観光入込客数及び消費額 (平成 25 年)

	総数 (千人)	消費額 (百万円)		一人当たりの 消費額(千円)	
	県外	県内			
久留米市	5,149	1,482	3,667	12,703	2.5
大川市	684	185	499	2,306	3.4
小郡市	520	104	416	766	1.5
うきは市	1,907	488	1,419	939	0.5
大刀洗町	24	6	18	-	-
大木町	412	62	350	122	0.3
合計	8,696	2,327	6,369	16,836	1.9
福岡県	107,230	35,300	71,930	495,769	4.6
北九州市	21,235	9,454	11,781	100,005	4.7
福岡市	17,820	10,510	7,310	335,700	18.8

※平成 25 年福岡県観光入込客推計調査

(4) 公共交通

①公共交通機関・施設

種類	機関・施設名称
高速道路IC	九州自動車道 久留米IC 大分自動車道 筑後小郡IC
鉄道	九州旅客鉄道株式会社 九州新幹線 鹿児島本線 久大本線 西日本鉄道株式会社 天神大牟田線 甘木線 甘木鉄道株式会社
バス	西鉄バス久留米株式会社、西鉄バス佐賀株式会社、 株式会社甘木観光バス、堀川バス株式会社

②主な公共交通機関の利用状況（平成26年度）

公共交通機関	利用台数又は乗降客数
九州自動車道 久留米ICの出入交通量	22,700 台/日
大分自動車道 筑後小郡ICの出入交通量	7,200 台/日
圏域の1日当たりの鉄道乗降客数	117,486 人/日
久留米市の1年あたりの路線バス乗降客数	9,774,000 人/年

※ ICの出入交通量：西日本高速道路(株)九州支社資料

※ 1日当たりの鉄道乗降客数：各鉄道会社資料

※ 1年あたりの路線バス乗降客数：久留米市統計書（平成26年版）

4 近隣市町との連携の分野

(1) 圏域全体の経済成長のけん引に関する分野

- ① 圏域の経済成長等に向けた産学金官民による推進体制整備と連携中枢都市圏ビジョンの策定、進捗管理
- ② 大都市圏や全国に向けた圏域の特産品・製品の販路拡大や販売促進による地域経済の活性化、新規就農支援、地域企業への就職支援など、地域資源の活用による地域経済の裾野の拡大
 - ・大都市圏における情報受発信機能の充実・強化
 - ・基幹産業である農業の活性化
- ③ 企業間の新たな連携や事業活動の創出、創業しやすい環境づくり、新たな産業イノベーションの創出と地域の産業基盤の強化、企業誘致のための環境整備、地域産業の育成、創出、強化などによる地域経済の活性化
 - ・強い「ものづくり」の力を活かした成長産業の育成
 - ・新産業団地の整備
- ④ 圏域の観光資源の磨き上げや広域観光周遊ルートの形成、フルーツ観光やグルメツアーなどの観光商品の造成、観光客の受入れ体制の整備、情報発信力の強化、圏域内のスポーツ施設間の連携によるスポーツコミッション等による圏域全体への誘客拡大
 - ・戦略的なMICEの誘致と観光政策の推進

(2) 高次の都市機能の集積・強化に関する分野

- ① 圏域全体の賑わいづくりをはじめとした「文化」「活力」創造の拠点としての久留米シティプラザの活用
 - ・圏域内の自治体の様々な情報発信の場としての久留米シティプラザの活用
 - ・大道芸など久留米シティプラザの自主事業を活用した圏域の賑わいづくり
- ② 診療情報ネットワークの充実や圏域の救急医療体制の整備など、地域医療の連携及び救急医療の更なる強化・充実
 - ・高度な医療サービスの提供
- ③ 優れた美術や音楽、演劇などを鑑賞する機会の提供による文化芸術に対する興味や関心の向上及び豊かな感性や郷土を愛する心の醸成
 - ・圏域における文化・芸術の拠点づくり

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上に関する分野

A 生活機能の強化に係る分野

- ① 二次救急医療体制の安定的な運営や小児救急医療の充実など、圏域の住民が安心して暮らすことができる地域医療環境の確保
- ② 児童の一時預かりや、子育て相談、地域での子育てサロンなど、圏域における広域的な子育て支援の各事業についてサービスの向上
- ③ 圏域の多様な地域資源を活かした取組と情報発信による圏域全体の活性化及び地域振興の推進

B 結びつきやネットワークの強化に係る分野

- ① 行政域を越える公共交通機関の利用促進や利便性の向上による誰もが安全・安心に暮らせる持続可能な交通体系の実現
- ② 主に福岡都市圏を対象とした、圏域の豊かな自然や文化、食などの地域資源や充実した生活環境など、暮らしに関する情報発信による本圏域への移住促進

C 圏域マネジメント能力の強化に係る分野

- ① 人事交流、研修会の合同開催、人材確保・育成のノウハウの共有化等による、自治体を取り巻く環境変化への的確な対応と圏域マネジメント能力の向上

5 連携中枢都市（久留米市）への通勤通学割合 10%以上の市町

市町村名		常住する就業者 及び通学者 (人)	うち自宅で 従業等(人)	久留米市への 通勤通学者数 (人)	通勤通学割合 (%)
福岡県	大川市	19,750	3,448	1,639	10.05%
	小郡市	29,615	2,145	3,886	14.15%
	うきは市	16,979	3,572	2,476	18.47%
	大刀洗町	8,404	1,357	1,372	19.47%
	大木町	7,910	1,190	1,408	20.95%
	八女市	37,438	9,861	3,489	12.65%
	筑後市	25,672	3,100	3,934	17.43%
	広川町	10,827	1,892	2,328	26.05%
佐賀県	みやき町	12,926	1,607	1,634	14.44%
合 計		169,521	28,172	22,166	15.68%

※平成 22 年国勢調査